

## プロロジス、宮城県富谷町で コープ東北サンネット事業連合専用 物流施設「プロロジスパーク富谷 3」の開発決定



物流不動産の所有・運営・開発のリーディング・グローバル企業であるプロロジス（日本本社：東京都千代田区丸の内）は、このたびコープ東北サンネット事業連合専用物流施設「プロロジスパーク富谷 3」の開発に着手すると発表しました。「プロロジスパーク富谷 3」はコープ東北サンネット事業連合が宮城県内に所有するドライセンターの集約統合を可能にし、効率化を実現できる施設となります。

### ■ 開発予定地

「プロロジスパーク富谷 3」は仙台市に隣接する宮城県黒川郡富谷町、東北自動車道 泉インターチェンジから 1km 地点、富谷ジャンクションから 3km 地点に位置しており、青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県、の東北 6 県をカバーできる物流拠点となっています。

また、「プロロジスパーク富谷 3」は、プロロジスが 2011 年に開発したみやぎ生活協同組合の専用物流施設である「プロロジスパーク富谷 2」の隣地に、コープ東北サンネット事業連合の専用施設として開発されます。開発予定地は仙台地下鉄南北線の泉中央駅から 2km 地点にあり通勤の利便性も高い立地であり、宮城県内陸部の地盤が強固な地域にあります。

### ■ 施設計画概要

「プロロジスパーク富谷 3」は約 28,700 平方メートルの敷地に延べ床面積約 40,800 平方メートルの地上 3 階建の専用物流施設として開発されます。1 階と 2 階にトラックバースを設けると同時にスロープが設置され、最大 40 フィートコンテナトレーラーが直接乗り入れることができます。あわせて各階に垂直搬送設備を設け、効率的な物流オペレーションが可能な仕様を予定しています。また、事業継続性を重視

し自家発電装置を導入します。その他、全館 LED 照明を導入し、将来的には太陽光発電システムを物流施設の屋根面に設置するなど、環境に配慮した施設となる計画です。

プロジスは、日本の各地域においてお客様の物流効率化のニーズにお応えすべく、今後も物流施設の開発・運営を進めてまいります。

#### 「プロジスパーク富谷 3」計画概要

名 称	プロジスパーク富谷 3
所 在 地	宮城県黒川郡富谷町
敷地面積	28,706.1 m <sup>2</sup> (約 8,684 坪)
計画延床面積	40,843.38 m <sup>2</sup> (約 12,355 坪)
構 造	RC 造、S 造 地上 3 階建
着工予定	2014 年春
竣工予定	2015 年 5 月

本プレスリリースに関するお問い合わせ先  
プロジス 広報室

報道関係者お問い合わせフォーム  
[https://f.msgs.jp/webapp/form/11859\\_dor\\_73/index.do](https://f.msgs.jp/webapp/form/11859_dor_73/index.do)